

4 こ家課 第 799 号  
令和 4 年 5 月 1 7 日

介護サービス事業所  
障害福祉サービス事業所等 管理者 殿

相模原市長 本村 賢太郎  
( 公印省略 )

相模原市子育て世帯訪問支援事業に関するアンケートについて ( 依頼 )

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本市の保健衛生行政につきましては、日頃から多大なご指導、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、出産して間もない世帯や核家族化等により孤立した環境で育児をする世帯、家事やきょうだいの世話、家族の介護等をせざるを得なくなっている子ども ( ヤングケラー ) のいる世帯等、子育てに関する支援が必要なご家庭を対象として、家事援助サービス等の実施により負担の軽減を図ることを目的とした事業の実施について検討を進めているところです。

つきましては、事業の実施に向けての資料とさせていただくため、次のとおりアンケートを実施いたしますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1 回答方法

別紙のアンケート用紙にご記入の上、F A X にてご回答ください。

2 回答希望日

令和 4 年 5 月 3 1 日 ( 火 ) までにお願ひします。

以 上

こども・若者未来局こども家庭課保健事業班

担当 大平、水内

電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 4 5

FAX 0 4 2 - 7 5 9 - 4 3 9 5

# 別紙＜子育て世帯訪問支援事業(案)＞

## 事業の概要

出産間もない世帯やヤングケアラーのいる世帯などに対し、家事援助サービスなどの手厚い支援を実施することで、子育てについての負担の軽減を図るもの

## 実施内容

食事の準備及び後片付け、衣類の洗濯・補修、居室などの掃除・整理整頓、生活必需品の買い物等、日常的に行う必要がある家事の支援

## 対象者

相模原市に住民登録のある世帯で、次のいずれかに該当するもの。

- (1) 出産後半年以内（多胎児世帯を除く）
- (2) 多胎児を出産後 1 年以内
- (3) 家族の疾病・障害等により児童が家事を担う状況にある等、家事援助が必要と市長が特に認める場合

# 別紙＜子育て世帯訪問支援事業(案)＞

## 実施回数

対象者区分ごとに以下の通りとする。 ※1回あたり2時間以内

- (1) 出産後半年以内の世帯：期間内20回
- (2) 多胎児を出産後1年以内の世帯：期間内30回
- (3) 市長が特に認める場合：年間最大48回

## 実施方法

利用者は市に利用申請を行い、決定通知後に各事業所等に利用予約をする。事業所等は自宅へ訪問し、必要な家事援助サービスを実施する。

※事業所等において、介護保険法等に規定する事業を行っている場合には、明確に区分し、混合することがないように留意すること。

## 利用者負担額

1回2時間以内 2,000円

※市民税非課税世帯は半額、生活保護受給世帯は免除

## 事業効果

家事支援の実施により、利用世帯の子育てに関する負担を軽減する。

# 別紙＜子育て世帯訪問支援事業(案)＞

## その他・注意事項等

- ※ 委託単価については現在検討中です。事業所等において利用者から利用者負担額を徴収していただき、市は委託単価と利用者負担額の差額を、委託料として事業者等に支払います。
- ※ ひと月あたり、延べ330件の利用を予定しています。
- ※ 原則として、子育て支援に関する一般的な知識の習得等を目的に、サービス実施者に対する資料配布及び簡単な効果測定を実施していただくことを想定しています。